

第14回早期からの緩和ケアを考える会

謹啓

先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の日程にて「早期からの緩和ケアを考える会」を開催させていただき運びとなりました。

先生におかれましてはご多用中とは存じますが万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時：2024年7月26日(金) 19:00～20:20

形式：ハイブリッド形式（現地開催+WEB配信）

【現地開催】

三重県総合文化センター 文化会館棟2階 大会議室

【WEB配信】

※登録が必要です（裏面参照）

【一般演題】 19:00～19:20

座長：岡本 明大 先生（三重大学医学部附属病院 薬剤部）

「日常業務におけるクリニカルクエスチョンから始めた臨床研究
～オピオイド誘発性便秘症患者におけるナルデメジンの便秘改善効果～」

演者：世古口 拓也 先生（伊勢赤十字病院 薬剤部）

【特別講演】 19:20～20:20

座長：竹口 有美 先生（三重大学医学部附属病院 緩和ケアセンター 助教）

「対話によるがん疼痛治療」

演者：大坂 巖 先生（社会医療法人石川記念会 HITO病院 緩和ケア内科 部長）

*本会は、がんプロフェッショナル養成プラン推奨セミナーに認定されております。

*本会は、大学院セミナーに認定されております。

*医薬関係者以外の参加はご遠慮いただいております。

【医療従事者の定義】

主として医師、歯科医師、薬剤師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床心理士等の
医療専門家(医学部・薬学部等の学生を含む)、及び医療施設において医療に従事する職員

主催：塩野義製薬株式会社

後援：三重大学総合がん治療センター・緩和ケアセンター

作成次第掲載